

【伊仙町立糸木名小学校】

勤務校での仕事の様子や魅力について

「極小規模校ならではの」と感じるのは、担任をしていない子どもたちとも行事や授業など、みんなで活動することが多く、17人全員の担任をしているような気持ちになります。他の担任も同じ気持ちになるのか、自然と子どもたちの様子について語ることも多くなり、みんなで考え、子どもたちと関わることができることで、安心感があり、またとても楽しくもあります。

糸木名小学校の子どもたちは、とても仲が良く、お互いのことをよく気にかけています。上学年は、下学年の良いお手本として振る舞い、下学年はそんな上学年のお兄さんお姉さんのことが大好きになります。そのような良い関わりが子どもたちの中でずっと繋がっており、現在の姿があると思っています。



離島での生活の様子や魅力について

私は、赴任する学校の校区に住むことを絶対の条件にしていたので、住宅が見つからず、苦労をしました。地域によっては住宅が見つかりづらいことがあるかもしれませんが、住む場所を選ばなければたくさん選択肢があると思います。

徳之島にはコンビニ4件、スーパーが3町にそれぞれあります。その他にも、ホームセンターや100円ショップなどもあり、生活を送る上でとても便利です。

また、徳之島の自然の恵みである海産物や豚、牛を良心的な価格で提供してくれる飲食店が多く、たまの外食は私の楽しみです。ただ、台風などの天候不良により、船が止まる場合には、牛乳、卵、パンなどの食品が手に入りづらくなるため注意が必要ですが、肉や野菜などは手に入ることが多く、船が止まるからと言って食べるものが全くなくなるというような事態には幸いにも出会っていません。

休日はやはり、家族と海や山など自然のレジャーを楽しむことが多いです。徳之島の自然は本当に美しく、家族と来たはずの海なのに、気づくと一人、夢中で魚を追いかけていたりします。そういう意味では、単身で赴任しても、海はおすすめのスポットなのかもしれません。



これからの離島に赴任する方へのメッセージ

これまでの環境から大きく変化しますので、赴任に際して不安に思うことはたくさんあるかと思います。しかし、赴任することで得られる体験・経験は何物にも代えがたい素晴らしいものになると思います。私は徳之島での生活が楽しいです。悩んでいる方はぜひ飛び込んでみることをお勧めします。